



台間カメラが映し出す豊富な映像データを活かしきる セキュリティに『プラス』な統合管理システム



監視カメラ統合管理システム(ジー・プラス)

MPC G-Plus



画面はハメ込み合成です。

集約

接続カメラ台数に制限なし。
1台のレコーダ感覚で操作。

台間カメラも天井カメラもすべてのカメラを集約

統合管理システム「Gプラス」は、システム上のカメラやレコーダ台数をまったく意識することなく、あたかも1台のレコーダを扱うように、映像切替、検索・再生、データバックアップができます。台間カメラのように多台数展開となるカメラシステムに欠かすことのできないコアデバイスです。

両立

既存カメラ※とのハイブリッド運用が可能。

ハイビジョンもアナログもボードレスに運用

台間カメラのように被写体が近い場合や、休憩コーナーなどの狭小エリアに設置するケースでは、既存のアナログNTSCがまだまだ活躍します。「Gプラス」ならハイビジョンカメラも従来カメラも、1台でスマートな運用が可能です。

※当社台間カメラや「MPC-8000」シリーズに対応。

簡単

遊技台単位の監視、録画映像検索が簡単。

映像量がどれだけ増えても簡単操作を維持

遊技台の個別監視は、遊技台数に応じてカメラ台数も増えます。カメラ台数が増えると映像データも膨大なものとなりますが、「Gプラス」なら店舗マップから任意の遊技台映像を1クリックで表示。ホールコンやPOSと詳細連動する独自検索エンジンで、録画データも正確・簡単に再生します。



台間マルチポイントカメラ

ITA-390B

台間カメラ+『Gプラス』だから実現する究極のホールセキュリティ



台間カメラを使ったシステムは、設置台数や録画データ量の多さによって、操作性や管理・運用性が損なわれてしまうジレンマを抱えています。この難題に解決をあたえるシステムが「Gプラス」です。

「集約」「両立」「簡単」をキーワードに真の全台監視、全台録画を実現し、究極のセキュリティ環境を構築します。

台間カメラ画像内で使用している人物写真は当社スタッフをモデルに撮影したものです。改良のため予告なく仕様および外観などを変更する場合がございます。

■大阪本社 TEL.072-243-6666 ■東京支社 TEL.03-5800-0717 ■中部支社 TEL.052-701-1710 ■福岡支店 TEL.092-432-3130 ■札幌営業所 TEL.011-231-3600
■仙台営業所 TEL.022-246-9110 ■金沢営業所 TEL.076-292-2250 ■広島営業所 TEL.082-264-2424 ■四国営業所 TEL.0877-98-4912 ■熊本S.S. TEL.092-432-3130



www.ita-video.co.jp

〔本 社〕〒590-0831 大阪府堺市堺区出島西町 3-11

SINCE1970 アイティエイビデオサービス株式会社

台間マルチポイントカメラ『ITA-390B』

台間カメラのベストアングルで
個別監視&オールタイム録画

遊技台がらみの不正行為は遊技台の前で行われる。ならば遊技台自身に「眼」を持たせたら……という率直かつ究極ともいえるコンセプトから誕生したのが、アイ・ティ・エイ・ビデオ・サービス(以下「ITA社」)の台間マルチポイントカメラ『ITA-390B』だ。

『390B』は遊技台と遊技台の間、天板付近の高さに設置。遊技者の容貌、手もとを至近距離のベストアングルで捉え、遊技台の前にした不審な挙動、不自然な手つきな

ど、天井設置のカメラだけでは追いきれない小さなアクションまでつぶさに映し出す。

遊技台単位の個別定点監視なので、遊技台への細工はもちろん、変則

打ち、プリペイド抜き取りの事前または現行時発見、そして録画映像による事後検証において絶大な効力が期待できる。

近年はR島や円島など、変則島が流行傾向にある。こうした変則島は直線で見通すことができないため、死角が生まれやすいという難点を持つ。台間設置の『390B』なら島形状を問わず、必要な画角をしっかりと押さえることができる。結果として他店との差別化を図る大胆なコースレイアウトの採用を可能する。ほんの小さなカメラが、思いがけない形で、新しいアミューズメント空間の創出に一役買っているというわけだ。

ホールでカメラシステム

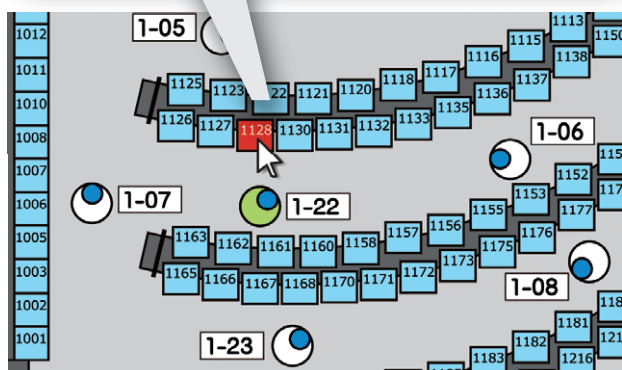
を導入する場合、その条件として映像データの収集能力は言うに及ばず、必要なときに必要な映像をズバリ呼び出すことができるか否かも問わなければならない。

ITA社には映像の管理運用性を追求した『MPC・Gプラス』という統合管理システムがある。これを使えば、カメラシステム単体では不可能または相当な労力を要したさまざまなオペレーションが、いと

実際の台間映像



※画像内の人物は ITA 社スタッフ。



島形状の影響を受けることなくベストアングルを確保

台間映像の呼び出しは、統合管理システムの「店舗マップウィンドウ」から該当する遊技台アイコンをクリックするだけ。

セキュリティ以外のシーンでも

「カードを取り忘れた」「車のキーが届いてないか?」といったお客様からの問合せは、ホールの日常風景だ。『390B』と『Gプラス』があれば、遊技していたおよその時間帯と機種名程度の情報で簡単に持ち主確認ができる。

カード類に関しては虚偽の申し出や勘違いといった場合もあり、トラブルの種ともなりかねない。台間映像と照らし合わせることで確信を持って対応でき、お客様をお待たせする時間も短縮できる。

も簡単に実現できる。例をあげると次のような操作だ。

- ◎台番号やカメラ番号の入力なしに、ワンクリックでカメラ切替。
- ◎レコーダ数十台規模のシステムを、あたかもシンプルな一台のレコーダのごとく扱える操作性。
- ◎時間帯、機種名、ホールコン動作(「スタート異常」「アウト点検」など)といった具体的条件での映像検索。
- ◎一度の検索アクションで、システム上にあるすべての映像を一括サーチ。

これらは一例に過ぎない。映像は集めるためのものではなく、活かすためのものである。世にカメラシステムは数あるが、そう言い切ることのできるシステムは決して多くないだろう。[A]